



▲みんな真剣に取り組んでいます（道徳の授業）

②毎学期小・中学校に「生徒指導に関する調査」や11月に緊急の「いじめの問題に関する調査」を実施するなど、全教職員、各相談員が連絡を密にし、早期発見に向けて対応している。

議員 ①小・中学校の不登校者数と、その原因の把握は。 ②いじめ早期発見のための実態調査は、どのように行われているか。 ③教育委員会、学校の具体的な対策は。 ④自殺対策は。 ⑤教育委員会内に、継続的・総合的にいじめ対策

三浦 芳一 議員

推進本部の設置を望むがいかか。

仮称「いじめゼロ推進本部」の設置を

③人権教育の推進・教育相談体制の充実・生徒指導体制の確立を3つの柱として推進している。 ④道徳の時間で「自他の尊重」、「生命の大切さ」を指導し、道徳的実践力の育成を図っている。 ⑤今後、十分検討したい。

基本健康診査の推進とがん検診率の向上を

議員 ①基本健康診査の受診状況と、がん受診率の推移は。 ②がん受診率は欧米80〜90%、日本は10〜20%と極端に低い状況である。本市の乳がん検診のあり方は。

医療保健センター事務長

①前年度に比べ基本健康診査は、65歳未満は12%の増加、がん検診は147人の増加で2・3%増である。 ②乳がん検診の申込・受付方法、実施回数、定員数は予算の関係もあるが、不公平感が生じないよう改善を検討する。

とどろきたい



▲は〜い、お年玉ですよ

一般質問

議員は、毎年3月、6月、9月、12月に開く定例市議会で、市政全般に対する質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。今定例会では12月5日から3日間、18人の議員が一般質問を問一答方式で行いました。ここに掲げたのは、その質問・答弁の概要です。



問一答方式とは、議員席前の質問席から、執行部に対面して行います。質問の制限時間は40分(答弁は含まない)で、通告した順番の件名ごとに、1回目は総ざらい質問・答弁、2回目から要旨ごとの問一答で、制限時間内に何回でも質問ができます。

一般質問

いじめ防止策として心の教育を充実せよ

菅原 文仁 議員

議員 市内小・中学校におけるいじめの実態について伺う。

教育長 今回の一連のいじめの問題を受け、11月に緊急の「いじめ問題に関する調査」を実施した。本市のいじめ発生件数については、11月28日現在で小学校では16件、中学校では51件と報告されている。

議員 昨年度と比べ、小学校では6件、中学校では41件の増加となっている。増加した要因は、文科省のいじめの定義にとらわれずに、教員がいじめと認識したものをすべてを含めたためであり、実態を反映した数字と考えている。

議員 心の教育の一環で

議員 いじめに對する市長の決意は。

市長 いじめは人間と

菅原 文仁 議員

ある心理教育の必要性を強く感じる。「構成的グループエンカウンター」や「ソーシャルスキルトレーニング」、「学級集団アセスメント尺度Q-Uアンケート」などを活用して、人間関係の質を向上させてはどうかか。

議員 昨年6月に奈良県警が青色防犯灯を設置した結果、乗り物盗が67件から5件に激減した。効果があるので犯罪発生件数を減少させる新たな対策として設置をしては。

議員 昨年6月に奈良県警が青色防犯灯を設置した結果、乗り物盗が67件から5件に激減した。効果があるので犯罪発生件数を減少させる新たな対策として設置をしては。



▲青色防犯灯設置で犯罪抑止を（イメージ）

街路灯をオレンジから青へ

して決して許されないことと考えている。学校、家庭、地域が連携を密にして、いじめ根絶に向けて取り組んでいく。

議員 昨年6月に奈良県警が青色防犯灯を設置した結果、乗り物盗が67件から5件に激減した。効果があるので犯罪発生件数を減少させる新たな対策として設置をしては。

※1 構成的グループエンカウンター=ある課題についてグループで取り組み、そのときの気持ちを本音で語り合うこと
※2 ソーシャルスキルトレーニング=不足している知識を充足し、不適切な行動を改善して、社会的に望ましい行動を学ぶ方法
※3 学級集団アセスメント尺度Q-Uアンケート=学級生活への不適応・不登校になりそうな子どもや、いじめ被害にあいそうな子どもなどを早期に発見するためのアンケート

下前歩道橋の存廃は

遠藤 英樹 議員

議員 下前歩道橋は38年の長きにわたり地域のの人に愛されてきたが、横断歩道と信号機への転換を求める要望が強い。アンケートを取ったことであるが、その結果と市の考えを伺いたい。



▲下前歩道橋は利用者が少ないのでは

議員 都市整備部長 一昨年末実施した交通量調査では、8割が国道17号を横断している状況であった。地域住民に対するアンケートは回収率50・4%で、「歩道橋を利用しようと思わない」が85%、「撤去してよい」が83・8%だった。今後のスケジュールについては、大宮国道事務所や警察との協議が必要であるため明確な回答はできないが、早急に進めていきたい。

議員 事業の開始から5

議員 事業の開始から5

議員 事業の開始から5

議員 事業の開始から5

議員 都市整備部長 導水後間もないことから検証に十分なデータは得られていないが、8月に行われた調査結果では上流部において導水効果と見られる水質改善が確認された。現在は最も効果的な運転パターン等を検証しながらの試運転であるが、平成22年度には目標指標であるBOD5mg/L以下、DO5mg/L以上を達成したいと考えている。

人事考課制度の見直しは

議員 岸和田市の「目標管理による実績考課」と「簡易コンピテンシー能力考課」の考え方を導入してはどうか。

議員 本市でも類似した考え方に基いた人事考課制度を用いているが、他市の良い点は積極的に取り入れていきたい。

※1 BOD=生物化学的酸素要求量。川など水の汚れをあらわす数値で、数値が大きほど汚れがひどい
※2 DO=溶存酸素。川など水中に溶けている酸素の量で、水の汚染がひどいと少なくなる
※3 コンピテンシー=組織が求める行動特性。人材の評価指標として活用される